

履歴書（略歴）

（平成29年3月1日現在）

<氏 名> ケトフ・セルゲイ (Ketov Sergey)

<専門分野> 理論物理（素粒子理論）・数学物理（超ひも理論、重力理論）分野

<生年月日> 1960 年 3 月 1 日（昇任時満57才）

<略 歴>

（学 歴）

1980年8月 国立トムスク大学物理学部（ロシア） 卒

1982年9月 国立トムスク大学大学院理論物理学研究科素粒子理論専攻
（修士課程）修了

1986年5月 国立トムスク大学大学院及びソ連科学アカデミー物理学研究所
（モスクワ）（博士課程）修了

博士（理論物理学・量子場の理論）取得

1990年12月 核物理学研究所（ロシア、ノボシビルスク）

大学教授資格理学博士（物理学）取得

1998年1月 ハノーヴァー大学物理学科（ドイツ）

大学教授資格理学博士（理論物理学）取得

（職 歴）

1986年5月～1990年12月 ソ連科学アカデミー研究員（トムスク）及び
国立トムスク大学物理学講師（場の理論、ひも理論）

1991年1月～1992年5月 メリーランド大学物理学科客員教授（米国）
（量子場の理論）

1992年9月～1999年12月 ハノーヴァー大学理論物理学研究所助教授（ドイツ）
（実習指導：古典力学、電気力学、量子力学、統計物理学）

2000年1月～2000年7月 ロシア科学アカデミー上級研究員（トムスク）

2000年8月～2002年6月 カイザースラウテルン大学物理学科研究員・講師（ドイツ）
（一般相対理論）

<主な研究業績等>

専門分野（素粒子理論（超対称性理論、超重重力理論）、数学物理（超ひも理論）、宇宙論）
に関する主な研究業績は以下の通り：

- ・論文（英語）：N=2 Extended Supersymmetry and Irreducible SU(2) Extended Superfields, Fortschr. Phys. 36, 361-425, 1988;
- ・論文（英語）：Self-Dual Supersymmetry and Supergravity (with S. Gates and H. Nishino), Nucl. Phys. B393, 149-210, 1993;
- ・論文（英語）：The string measure and spectral flow of critical N=2 strings, (with O. Lechtenfeld), Phys. Lett. B353, 463-470, 1995;

- ・論文（英語）：Monopoles, Solitons and Duality in Seiberg-Witten Theory, Fortschr. Phys. 45, 237-292, 1997
- ・論文（英語）：Induced Hypermultiplet Interactions in N=2 Gauge Theories, (with E. Ivanov and B. Zupnik) Nucl. Phys. B509; 53-82, 1998;
- ・論文（英語）：N=1 and N=2 supersymmetric non-Abelian Born-Infeld actions in superspace, Phys. Lett. B491, 207-213, 2000
- ・論文（英語）：Summing up D-instantons, Nucl. Phys. B649, 365-383, 2003;
- ・論文（英語）：N=1/2 supersymmetric 4-dimensional non-linear sigma-models from non-anti-commutative superspace, (with T. Hatanaka, Y. Kobayashi, S. Sasaki), Nucl. Phys B726, 481-493, 2005;
- ・論文（英語）：Superstring-induced supergravity as the universal source of inflation and quintessence, (with S. Gates Jr.), Phys. Lett. B674, 2753-2758, 2010;
- ・論文（英語）：Embedding $(R+R^2)$ inflation into supergravity, (with A. A. Starobinsky), Phys. Rev. D83:063512, 2011 (4 pages)

<受賞歴等>

- ・1983年ソ連国内における修士論文（物理）の優秀賞
- ・2010年3月 CERN Theory Division Research Award（スイス、ジュネーブ）

<所属学会等>

- ・American Mathematical Society 会員
- ・Russian Gravitational Society 会員
- ・日本物理学会 会員

<現在の職務の状況>

首都大学東京 准教授 理工学研究科物理学コース 高エネルギー理論研究室

担当科目：

- ・一般相対論 後期週1回90分
- ・連続体基礎 前期週1回90分
- ・場の理論 前期週1回90分
- ・基礎セミナー 前期週1回90分

この他、物理セミナーを前期で1回（90分）、現代物理導入講義を後期で1回（90分）それぞれ担当